

公共事業新規箇所評価調書

(様式4)

評価確定日(令和5年 8月 8日)

事業コード	R5-建-新-01	区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	地方道路交付金事業(改築)	部局課室名	建設部 道路課
事業種別	バイパス	班 名	調整・企画管理チーム(tel)018-860-2483
路線名等	国道105号	担当課長名	課長 石川 康樹
箇所名	仙北市西木町上桧木内字坂本	担当者名	チームリーダー 菅原 昭磨
プランとの関連	戦 略	観光・交流戦略	
	目指す姿	国内外との交流と住民の暮らしを支える交流ネットワークの構築	
	施策の方向性	高速道路等の整備	

1. 事業の概要

事業期間	R6~R15 (10年)	総事業費	29.4億円	国庫補助率	65.45																																																																			
事業規模	延長 L=1,730m 幅員 W=6.5(9.5)m (1.50-3.25-3.25-1.50) m																																																																							
事業の立案に至る背景	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国道105号は、由利本荘市から大仙市、仙北市を經由し、北秋田市に至る幹線道路であり、物流や観光などの産業振興や、救急医療、地域防災の機能を担う極めて重要な路線である。 ○ 県では、平常時・災害時を問わない安定的な道路網を確保するため、広域道路ネットワークを形成する路線に位置付け、国道105号の整備を順次進めているが、当該区間は幅員狭小で急カーブが存在し、交通事故も発生していることから、整備の優先度が高い区間となっている。 ○ 道路利用者及び地域住民の安全を確保するとともに、第二次緊急輸送道路及び重要物流道路の代替・補完路に指定されている本路線の機能向上を図るため、早期に整備を実施する必要がある。 																																																																							
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高速道路を補完し、広域交流を支える幹線道路網を形成する路線としての機能強化 ○ バイパス整備による安全で円滑な交通の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・線形改良および幅員の確保による車両等通行の安全性向上 ・通過交通の排除による沿線住民の安全性向上 ○ 第二次緊急輸送道路及び重要物流道路の代替・補完路としての機能向上 																																																																							
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>全 体</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> <th>R9年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">事業費</td> <td>事業費</td> <td>2,940,000</td> <td>80,000</td> <td>80,000</td> <td>100,000</td> <td>2,680,000</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>2,546,000</td> <td></td> <td></td> <td>70,000</td> <td>2,476,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td>用補費</td> <td>150,000</td> <td></td> <td></td> <td>30,000</td> <td>120,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>244,000</td> <td>80,000</td> <td>80,000</td> <td></td> <td>84,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源</td> <td>国庫補助</td> <td>1,924,230</td> <td>52,360</td> <td>52,360</td> <td>65,450</td> <td>1,754,060</td> </tr> <tr> <td>県債</td> <td>914,100</td> <td>24,800</td> <td>24,800</td> <td>31,000</td> <td>833,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>101,670</td> <td>2,840</td> <td>2,840</td> <td>3,550</td> <td>92,440</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td></td> <td>路線測量 地質調査 道路詳細設計 構造物設計</td> <td>橋梁詳細設計 用地測量 建物調査</td> <td>用地補償 本工事</td> <td>用地補償 本工事</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								全 体	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度以降	事業費	事業費	2,940,000	80,000	80,000	100,000	2,680,000	経費	2,546,000			70,000	2,476,000	内訳	用補費	150,000			30,000	120,000	その他	244,000	80,000	80,000		84,000	財源	国庫補助	1,924,230	52,360	52,360	65,450	1,754,060	県債	914,100	24,800	24,800	31,000	833,500	内訳	その他						一般財源	101,670	2,840	2,840	3,550	92,440	事業内容		路線測量 地質調査 道路詳細設計 構造物設計	橋梁詳細設計 用地測量 建物調査	用地補償 本工事	用地補償 本工事	
			全 体	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度以降																																																																	
事業費	事業費	2,940,000	80,000	80,000	100,000	2,680,000																																																																		
	経費	2,546,000			70,000	2,476,000																																																																		
内訳	用補費	150,000			30,000	120,000																																																																		
	その他	244,000	80,000	80,000		84,000																																																																		
財源	国庫補助	1,924,230	52,360	52,360	65,450	1,754,060																																																																		
	県債	914,100	24,800	24,800	31,000	833,500																																																																		
内訳	その他																																																																							
	一般財源	101,670	2,840	2,840	3,550	92,440																																																																		
事業内容		路線測量 地質調査 道路詳細設計 構造物設計	橋梁詳細設計 用地測量 建物調査	用地補償 本工事	用地補償 本工事																																																																			
調査経緯	○ 令和4年度 道路予備設計																																																																							
上位計画での位置付け	○ ~大変革の時代~新秋田元気創造プランにおける重点戦略「観光・交流戦略」を推進する事業																																																																							
関連プロジェクト等	○ 国道105号大覚野峠防災(直轄代行)																																																																							
事業を取り巻く情勢の変化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地元自治会や仙北市から道路整備に関する要望書が提出されている。 ○ 大曲・鷹巣道路整備促進期成同盟会からネットワークの確保に関する要望書が提出されている。 																																																																							
事業効果把握の手法	<table border="1"> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="4">県管理道路における道路改築率(年度)</td> </tr> <tr> <td>指標式</td> <td colspan="4">改築率(県管理道路改築済延長/県管理道路実延長)</td> </tr> <tr> <td>指標の種類</td> <td>● 成果指標</td> <td>○ 業績指標</td> <td>低減指標の有無</td> <td>○ 有 ● 無</td> </tr> <tr> <td>目標値 a</td> <td colspan="2">52.2%(R7末)</td> <td>データ等の出典</td> <td>道路課調べ</td> </tr> <tr> <td>実績値 b</td> <td colspan="2">52.0%(R4末)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率 b/a</td> <td colspan="2">99.6%</td> <td>把握の時期</td> <td>令和5年6月</td> </tr> </table>					指標名	県管理道路における道路改築率(年度)				指標式	改築率(県管理道路改築済延長/県管理道路実延長)				指標の種類	● 成果指標	○ 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無	目標値 a	52.2%(R7末)		データ等の出典	道路課調べ	実績値 b	52.0%(R4末)				達成率 b/a	99.6%		把握の時期	令和5年6月																																					
指標名	県管理道路における道路改築率(年度)																																																																							
指標式	改築率(県管理道路改築済延長/県管理道路実延長)																																																																							
指標の種類	● 成果指標	○ 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無																																																																				
目標値 a	52.2%(R7末)		データ等の出典	道路課調べ																																																																				
実績値 b	52.0%(R4末)																																																																							
達成率 b/a	99.6%		把握の時期	令和5年6月																																																																				

2. 所管課の1次評価

観 点	評価の内容 (特記事項)	評 価 点
必 要 性	○ 平常時・災害時を問わない安定的な道路網を確保するため、広域道路ネットワークを形成する路線に位置づけ、国道105号の整備を順次進めているが、当該箇所は、幅員が狭小で、大型車のすれ違いに支障をきたしているとともに、急カーブが存在し、交通事故が発生していることから、早期に整備する必要がある。	30点
緊 急 性	○ 周辺には代替となる道路がないため、災害や事故等により通行止めとなった場合は、広域的な迂回が必要となる。 ○ 当該区間の南側では、橋梁の架け替え事業(桁沢橋)が実施されており、一連の整備効果を発揮するためには、早期の事業化が必要である。	20点
有 効 性	○ 第二次緊急輸送道路及び重要物流道路の代替・補完路に指定されており、道路整備による機能強化が期待される。 ○ 仙北市唯一の二次救急医療施設である市立角館総合病院へのアクセス路線であり、地域医療支援の観点からも有効性は高く、早急な整備が必要である。	14点
効 率 性	○ 事業の費用便益比は1.81であり効率性は高い。 ・総費用の現在価値 22.8億円 ・総便益の現在価値 41.2億円 ○ 計画交通量は4,300台/日である。	15点
熟 度	○ 地元自治会や仙北市より道路整備に関する要望書が提出されている。 ○ 大曲・鷹巣道路整備促進期成同盟会からネットワークの確保に関する要望書が提出されている。	15点
判 定	ランク (● I ○ II ○ III)	94点
	判定ランクIであり、事業実施箇所としての優先度はかなり高く、事業を実施すべきである。	
総 合 評 価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留	
	評価結果から、事業実施箇所としての優先度が高く、事業を実施すべきと考える。	

3. 総合政策課長の2次評価

総合評価	○ 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
※ 評価システム上、記載欄が残ります。	

4. 財政課長意見

意見内容	○ 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
※ 評価システム上、記載欄が残ります。	

5. 最終評価 (新規箇所選定会議)

総合評価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
事業実施は妥当である。	

6. 評価結果の当該事業への反映状況等 (対応方針)

計画的な実施に努める。

7. 公共事業評価専門委員会意見

--

公共事業箇所評価基準

評価種別 新規箇所評価
 適用基準名 道路改築事業 (地域間交流・連携促進)

事業コード (R5-建-新-01)
 箇所名 (仙北市西木町上桧木内字坂本)

1. 評価内訳

観点	評価項目	細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	道路の現状の問題					
	道路構造上の欠陥箇所数 ・車道幅員<5.5m ・最小半径<100m ・最急勾配>4% ・冬期堆雪巾なし		3箇所以上	17	17	・最小半径<100m ・最急勾配>4% ・冬期堆雪巾なし
			2箇所	12		
			1箇所	7		
			該当箇所なし	0		
	道路環境上の欠陥該当項目 ・現道の混雑度 ≥ 1.0 ・走行速度 $\leq 30\text{km/h}$ ・現道の事故率 ≥ 50 件 ・重大交通事故が発生 ・通学路指定で歩道なし ・バス路線等で歩道なし		3項目以上該当	18	13	・重大交通事故が発生 ・バス路線等で歩道なし
			2項目該当	13		
			1項目該当	8		
			該当項目なし	0		
計				35	30	
緊急性	道路を取り巻く環境等					
	関連事業の有無 ・県の主要プロジェクト ・地域振興プロジェクト ・ほ場整備等の他事業		あり	7	7	・大覚野峠事業 (直轄代行)
			なし	0		
	緊急度の高い課題の有無 老朽橋、災害危険箇所、迂回路なし 冬期通行不能区間等		あり	7	7	・迂回路無し
			なし	0		
同一路線の整備状況		整備済み	6	6	・桁沢橋工区、堀内工区	
		未整備	0			
計				20	20	
有効性	道路の位置づけ					
	緊急輸送道路		第1次輸送道路	5	4	第2次輸送道路
			第2次輸送道路	4		
			第3次輸送道路	3		
			指定なし	0		
	重要物流道路または代替・補完路		該当する	5	5	重要物流道路 (代替・補完路)
			該当しない	0		
	救急医療施設へのアクセス		該当する	2	2	市立角館総合病院
		該当しない	0			
観光・産業の活性化		該当する	3	3	田沢湖、角館武家屋敷 等	
		該当しない	0			
計				15	14	
効率性	事業の投資効果等					
	費用便益比 (B/C)		1.0以上	10	10	B/C=1.81
			1.0未満	0		
	計画交通量		4,000台/日以上	5	5	4,300台/日 (R12推計)
		1,000台/日以上4,000台/日未満	3			
		1,000台/日未満	0			
計				15	15	
熟度	地元の状況					
	地元ニーズ		要望あり	10	10	地元自治会、仙北市、大曲・鷹巣道路整備促進期成同盟会
			要望なし	0		
	地元の協力体制		あり	5	5	地元自治会、仙北市、大曲・鷹巣道路整備促進期成同盟会 要望書
		なし	0			
計				15	15	
合計				100	94	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	判定ランクIであり、事業実施箇所としての優先度はかなり高く、事業を実施すべきである。
II	優先度が高い	60点以上80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		